

梶田 風香(文学部)

西田 遥葵(マネジメント創造学部)

金澤 舞奈(文学部)

小栗 珠実(マネジメント創造学部)

村上 一寿(理工学部)

高橋 梨華子(文学部)

友江 輝人(文学部)

水口 真司(経済学部)

坂本 征弘(知能情報学部)

佐藤 夕希(理工学部)

赤木 隆之助(知能情報学部)

高梨 哲平(知能情報学部)

北永 直紀(経済学部)

浅井 大輝(知能情報学部)

中西 絢哉(知能情報学部)

松村 梨華(法学部)

天川 雄太(知能情報学部)

中原 純平(知能情報学部)

西野 晟矢(経営学部)

伊藤 陽生(知能情報学部)

西河 史也(知能情報学部)

福永 莉佳子(経済学部)

岩崎 航(知能情報学部)

三村 亮介(知能情報学部)

中尾 健人(文学部)

公文 亮一(知能情報学部)

山崎 彰仁(知能情報学部)

秋定 慶伍(経済学部)

阪田 尋紀(知能情報学部)

今年度ライブラリ サーティファイイトでは、130人の学生が新規エントリーし、在籍学生合計281名のエントリー学生が認定を目指す状況にあった中、29人から認定のための申請を受け付けました。

ライブラリ サーティファイイトでは、読書活動を中心に、書籍に関する幅広い活動を通して、読書習慣及び情報探索力・表現力・行動力・企画力などを身につけた学生たちを評価し、認定しています。

今年度3級・2級・1級の要件を満たした29名の学生たちは、それぞれ授業や就職活動で多忙な中、エントリーしたときから継続的に読書に真摯に取り組んできました。ただ読み捨てるのではなく、読書記録や書評を書くことで、書の知識を取り込みながら書く力も伸ばすことができたのではないかと思います。また、図書館が主催する専門授業や就職活動に役立つガイダンスや様々なボランティアにも参加、積極的な活動を続けてきました。そして、1級の認定学生については、自由な発想で自分のやりたい企画を立案、実現しました。その発想力や企画力、自己実現のための実行力を磨いた学生たちは、大学卒業後もこの経験を活かして活躍してくれるものと信じます。

(KONAN ライブラリ サーティファイイト/図書館)



釜江 智佳(経済学部)

田辺 莉子(経済学部)

竹澤 美紅(経済学部)

大澤 菜々子(マネジメント創造学部)

新屋 涼子(経済学部)

竹谷 翔太(法学部)

美馬 直(理工学部)

奥本 真子(経営学部)

木村 梨紗子(経営学部)

小田 萌香(文学部)

河村 薫(文学部)

廣友 星菜(経営学部)

岡本 紫音(マネジメント創造学部)

平崎 新(経営学部)

今年度のボランティアサーティファイイトでは、合計210人の学生がエントリーし、認定を目指す状況にあった中、14人から認定のための申請を受け付けました。

ボランティア・サーティファイイトでは、ボランティアや地域連携において必要となる知識や探究心、情報発信力、企画力、課題の発見力や解決力などを身につけた学生を評価し、認定しています。

今年度の学生の活動は従来よりも多様性に富んだものであり、それは本学における地域連携活動の推進にも貢献してくれたと感じています。

認定学生の活動報告書には、グループワークを通して他大学の学生と交流ができたこと、今から発想力を広げていくことが大事と感じたこと、チームで活動したことがいい刺激になったこと、共に活動した市民の方々の優しさを感じたことなどが書かれていました。

この経験を通して、自らの能力向上や新たな発見を自らの糧として役立ててほしいと思います。また1回生・2回生が多いので、今後も活動を継続し1級・2級の認定に挑戦してください。

(KONAN ボランティア サーティファイイト/KOREC)

木村 文紀(経済学部)

阿曾 祐希(知能情報学部)

岡本 健司(知能情報学部)

長野 知里(法学部)

杉浦 七海(文学部)

山内 大輝(知能情報学部)

金子 紋乃(マネジメント創造学部)

三宅 真理奈(経営学部)

小玉 有紗(マネジメント創造学部)

武山 さくら(経営学部)

長谷川 樹希(経済学部)

澤谷 柚花(経営学部)

飯塚 琢心(知能情報学部)

片山 菜里(経営学部)

平松 ののか(文学部)

鈴木 みのり(理工学部)

高山 綺音(経営学部)

今年度スポーツサーティファイイトでは、合計87人の学生がエントリーし、認定を目指す状況にあった中、18人から認定のための申請を受け付けました。

スポーツサーティファイイトでは、さまざまなスポーツ活動(体育会、学内イベント・プログラムへの参加等)をとどして、リーダーシップ、スポーツマネジメント、健康管理能力などを身につけた学生たちを評価し、認定しています。

今年度、スポーツサーティファイイト認定学生として認められた学生達は、達成スポーツ、健康スポーツ、レクリエーションスポーツをはじめさまざまなスポーツ領域で、真剣にスポーツに取り組み、その過程において、さまざまな成長をされてこられました。

また、「するスポーツ」だけでなく、「みるスポーツ」や「支えるスポーツ」においても顕著な功績を挙げた学生がいました。

次年度以降も真面目にスポーツに取り組む学生を多角的に評価して、その功績を称えていきたいと思ひます。

(KONAN スポーツ サーティファイイト/スポーツ・健康科学教育研究センター)

大澤 菜々子(マネジメント創造学部)

丸山 美帆(文学部)

嶋田 拓海(法学部)

岩田 和也(フロンティアサイエンス学部)

今年度グローバル サーティファイイトでは、合計113人の学生がエントリーし、認定を目指す状況にあった中、4人から認定のための申請を受け付けました。

グローバルサーティファイイトでは、本学の国際交流プログラムをとおして、国際的な文化の異なりを理解し、語学力・コミュニケーション能力を習得したうえで、「グローバル人材」としての総合力などを身につけた学生たちを評価し、認定しています。

2級申請者は、いずれも奨励留学で語学力の練磨に努めました。留学中は、積極的に現地校のイベントに参加したり、ボランティア活動をするなど非常に行動的で、語学力だけでなくコミュニケーション力を向上させて帰国しました。帰国後も、ランゲージパートナープログラムや留学体験談の発表など、国際交流センター主催のプログラムに積極的に取り組むほか、JICAの交流プログラムに参加するなど学外での国際交流活動にも熱心に取り組んでいます。ともにグローバル人材と呼ぶにふさわしい素晴らしい学生です。

3級申請者は、いずれもエアスタディーズへの参加を機に国際交流の楽しさに目覚め、海外に視野を向けるようになりました。エアスタディーズ終了後、自らを成長させグローバルに活躍する人材になりたいという考えのもと、LOFTを積極的に利用し、グローバルサーティファイイト取得をめざしました。特に、フロンティアサイエンス学部初のサーティファイイト申請者は、キャンパス間の距離を物とせず、ロフトアシスタントとしても活躍しました。エアスタディーズが見事に次のステップへつながった好例であると国際交流センターでは考えております。今後とも4人の学内外でのグローバルな活躍を期待します。

(KONAN グローバル サーティファイイト/KIEC)